

# Know

344

2020.10.15

駒澤大学学園通信[ノウ]



## 「原点と新化」—覚悟をもって頂点へ—

### 陸上競技部の「今」

🍎 活躍する卒業生    🍎 国際交流レポート    🍎 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応



KOMAZAWA UNIV.

# TRACK

## 「原点と新化」

—覚悟をもって頂点へ—

### 陸上競技部の「今」

「今年は上位を狙える!」と、大きな期待を寄せられている陸上競技部。コロナ禍の厳しい状況にあっても、成長と夢の実現を目指している。陸上競技部の「今」を紹介する。

# &

# FIELD

# TEAM



厳しい状況下での努力が実り  
よりモチベーションを高めた

2020年のスローガン「原点と新化」には、各選手が「新しいものに挑戦し、自分の何かを変える」、それがチーム力を高めることにつながる、という意味が込められています。昨年までは私が考えていましたが、今年は選手たちに「何が自分自身に、チームに足りないかを考えてスローガンを決めなさい」と言い、そこで出てきたのが「新化」でした。自分の変えるべきところを見つけ、そのための挑戦をしていくことは非常に大事だと思ひ、指導しています。

しかし今春は、「これからトラックシーズンだ」という矢先に、新型コロナウイルス感染症の影響でグラウンドが使用できず、選手たちに我慢させたと感じています。その状況でも、選手たちは工夫しながら頑張ってくれており、私は「この辛抱は必ず結果につながる」と見ていました。ですから、7月に行われたトラック競技



で、出場したほとんどの選手が良い記録を出し、目標を達成してくれたことは嬉しかったですし、それを機にチームのモチベーションもさらに高まりました。

人生を変えてくれた大学へ、  
協力者へ、優勝をもたらしたい


監督としての目標は、何と言っても、優勝いをするチームづくりです。指導者も「この辺でいかな」と満足したら、そこで終わりだと思えますので、やはり夢を持って、目標を立てて実行し、確認していく、その繰り返しが大切だと思っています。その中で、やりがい「選手の成長」。様々な気づきを与えて、フィールドで記録を出すだけでなく、社会人として活躍できるように育てたいと常に考えています。

私は「箱根駅伝に出たい」という熱い思いで入学し、箱根駅伝に出場させてもらいましたから、駒大が私の人生を変え、支えてくれたと言っても過言ではありません。そして今、陸上競技部も多くの駒大関係者の協力によって支えられています。OB・OGはもちろん、この大学には「人のために何かをしよう」という想いを持つ方がとても多く、そこも駒大の魅力だと感じます。そういう協力者のためにも、チームを優勝に導きたいと思っています。

もちろん、目標は「優勝」の二文字。  
さらに、そこへ至る努力を促して、  
社会で活躍できる人材に。

『駒大陸上部の勝負めし』  
大八木京子 監修/エイ出版社刊

自らも貧血で戦績が低迷した経験があったため、「日々の食事での身体づくりが重要」と説く大八木監督は、監督就任時より妻・京子さんに選手たちの食事管理を担当してもらっています。監督と京子さんは二人三脚で数々の名選手を育ててきましたが、その選手たちを育み、勝ちものにしてきた「勝負めし」が一冊の本になりました。陸上競技部のエピソードも満載です。



#### Profile

陸上競技部 監督  
**大八木 弘明**

「箱根駅伝に出る」という夢を実現するため、市役所に勤務しながら24歳の時、駒澤大学経済学部第2部経済学科入学。箱根駅伝などで優秀な成績をおさめる。卒業後、ヤクルトに入社、コーチ兼選手として活躍。1995年 駒澤大学陸上競技部コーチ就任、2004年より監督を務め、大学三大駅伝優勝は計21回。東京2020オリンピック男子マラソン代表 中村匠吾選手(2015年 経済学部経済学科卒業)も指導している。



## チーム力を高め 駅伝での優勝を つかみ取りたい

私たち陸上競技部は「様々な陸上競技大会で結果を出すべき存在」という使命があると思っていますし、自負もあります。ですから厳しい現状でも、練習を継続させるための工夫に尽力してきました。

「チームをいかに強化するか」が指導者としての命題ですが、コーチとしては、舵取りをする監督が様々な決断をするために、必要な情報を少しでも多く収集して伝えることが重要です。また、コーチは監督と選手の架け橋だと考えていますが、監督の言動を踏まえ、選手にどういう対応をするか、そのさじ加減が難しいと感じています。

目標としては「箱根駅伝で勝ちたい！」というのがあります。確かに、優秀な1、2年生が結果を出し始めていますが、大学スポーツというのは3、4年生に強さがないとチームとして機能しません。そういう意味で、今、チームに期待しているのは、3、4年生がブライドを持っている、自分たちの強さを磨き上げ、1、2年生はそれを追い越そうとする努力です。2つの気持ちが噛み合った時「凄いチームになる」と信じています。

私もOBで駒大が大好きです。特に魅力を感じるのは「人間力」を育てているところ。「試合に勝つ」などの目標を持ちつつ、社会人になった時に必要とされる人間力の育成を重視している点です。学生の皆さんには、大学4年間で「これだけは挑戦した」というものを一つでも持って卒業してほしいです。成功でも失敗でも「挑戦した」という経験があれば、社会に出てからも自信を持って進めると思います。

### Profile 陸上競技部ヘッドコーチ 藤田 敦史

1996年 経営学部経営学科卒業。在学中は陸上競技部のエースとして活躍。4年連続箱根駅伝出場を果たし、初マインで日本学生記録を更新。卒業後は富士通所属。2000年福岡国際マラソンで優勝。日本新記録を樹立。2013年富士通陸上競技部、長距離コーチ就任。2015年より駒澤大学陸上競技部コーチを務める。

## 自分たちの目標「優勝」を目指して、 チームと個々を「新化」させていく。

練習が困難な状況乗り越え、選手たちは結果を出してきた。チームを牽引する選手と、それを支えるマネージャーに、陸上競技部の「今」と目標への想いを聞いた。

### 工夫して続けた練習も、振り返れば良い経験。 神戸 駿介

青山 新型コロナウイルスの影響で、今シーズンに向けては例年とはずいぶん違う練習になったと思う。

神戸 練習の質は変わっていないと思うけど、例えば、これまで集団でやっていた練習を「密にならないように」ということで、一人ずつ練習することが多かった。青山 戸惑った選手も多かっただろうな。

神戸 確かに。でも途中から「試合は一人で走るわけだから」と、一人での練習を前向きに捉えるようになった。コロナ禍の経験で「何でも捉え方次第だな」と学ぶことができた。青山 マネージャーも、工夫をしたことがあったのでは？

青山 練習中は各自が集中しているから、普段通りでよかったけど、寮に戻ってから、例えば、食事の時間などにできる

だけみんなに声をかけるよう、心がけていた。少しでもストレスを和らげてもらうと思って。

田澤 青山さんは下級生にもよく声をかけてくれて、本当にありがたいです。青山 それにしてもグラウンドが使えない時、各自工夫した練習をしていて、「みんなのモチベーションは大丈夫かな？」と心配していた。でも、誰もくじけず練習に打ち込んでいて「このチームはすごいな」と感じてたんだ。

神戸 このような状況の中でも工夫をして、全員しっかり練習を継続できたのはよかった。

### 強い力でチームを引っ張る、上級生の姿勢を 自分たちの代でも受け継いでいきたい。 田澤 廉

なっていて、4年生は特に残念だろうなと思っていました。自分としては、日々ともに練習し、生活している先輩たちと「一緒に駅伝を走りたい」という気持ちが強いです。さらに、そこで1、2年生も戦力になれたら嬉しいですね。

神戸 そのために、学生陸上でもトップクラスの選手がいる下級生を、上級生が力強く引っ張って、優勝という目標を達成しなければならぬ。

田澤 自分が今4年生だったら、試合や駅伝の中止などもあり、すごく落ち込むと思います。でも、先輩たちは物事を前向きに捉えていて、強い力でチームを引っ張ってくれるので励まされます。

その姿勢は、自分たちの代でも引き継いでいきたいと思っています。

神戸 4年間で鍛えられるからね。青山 そう、ここで鍛えられたことは、社会でも役立つと思う。社会人として必要なスキルとメンタルを4年間で教えてもらった、と感じている。

神戸 何事にもへこたれず「次こそはやってやろう」と思えるようになった。どんなことも前向きに考えられるようになった自分は、ここで大きく成長したと感じている。

青山 大学での学びと、このチームでの経験を社会でも役立てていきたいと思う。

### 大学の4年間は、社会人になった時に 必要なスキルを教えてもらっていた、と思う。 青山 尚大



青山 その結果、7月の試合ではほとんどの選手が13分台を出すという好成績につながったと思う。これはすごいことだよ。

神戸 好結果もよかったけど、普段とは違う我慢をしながら、それぞれが練習を継続した経験は、駅伝を見据えた時、チームにとってすごくいい武器になるんじゃないか、と思っている。

青山 そう、この経験を力にしたい。神戸 チームとして、三大駅伝ですべて3位以内に入り、うち一つは優勝しようというのが目標だからね。

田澤 はい。でも、出雲駅伝が中止に

### Profile (右から)

青山 尚大  
文学部地理学科  
地域文化研究専攻 4年  
マネージャー、主務。選手一人ひとりの動向をしっかり見つける、頼りになる存在。

神戸 駿介  
仏教学部仏教学科 4年  
主将。個性的な選手たちをまとめ、目標に向かって引っ張っていくチームリーダー。

田澤 廉  
経済学部経済学科 2年  
2019年 全日本大学駅伝7区で区間賞を獲得、今後の活躍が期待される注目の選手。

# Students CROSS TALK

# 活躍する 卒業生

競天国際株式会社  
代表取締役  
よう きょうてん  
**叶 競天**さん  
2016年  
経営学部市場戦略学科卒業



自分で作り上げた事業を通して  
日本と中国の架け橋になりたい

大学の4年間で日本が大好きになり  
この国で生きていくことを決意した

故郷の中国を離れて初めて来日したころは、将来自分が日本で起業するとは思っていませんでした。私は現在、日本で3つの会社の経営に携わっています。最初に作ったのが、競天国際株式会社です。この会社で、私は国際健康医療コーディネーター兼カスタムツアーアドバイザーとして海外からのお客様に日本の医療サービスを紹介するメディカルツーリズムのお手伝いをしています。自らが代表を務める会社のほかにも、免税店を運営する貿易会社や、中国と日本の民間・政府間交流のコーディネートをすすめる会社の共同経営者として仕事をしています。最初は、大学を卒業したら中国に帰って就職す

るつもりでした。しかし、日本で生活し学ぶうちに、どんどん日本が好きになり、日本に根を下ろして生きていきたいと思うようになりました。いろいろなタイプの仕事に携わっていますが、一貫して変わらないのは「日中の架け橋になりたい」という目標です。駒澤大学での4年間は、そんな私の生き方に大きな影響を与えてくれました。

公私ともに支えてくれた恩師との  
出会いが今の自分を作っている

大学で最も印象に残っているのは、素晴らしい先生方との出会いです。魅力あふれる先生方に教えていただいた消費者行動論や流通システム論、経営組織論などの授業は、今のビジネスにも大いに役立っています。中でもゼミの担当教員だった管理会計論の猿山義広先生

から教えていただいたことは決して忘れません。先生には学問的な知識だけでなく、私生活での悩みにも相談に乗っていただき、公私にわたり励ましや勇気を与えていただきました。今でも猿山先生のことを日本での父親のように思っています。

大学はただ学問を学ぶだけの場所ではありませんが、せっかく大事なお金と時間を使うのですから、1つでも多くの知識を身につけなければもったいない。私は新しいことに挑戦することが好きで、日々新たな課題が増えていきますが、それを解決するために現在も勉強の毎日です。努力は人を裏切りません。例えば学生時代に何か資格を取るのでもいい。先輩の皆さんには、将来の自分をイメージしながら、常に努力する人間であってほしいと思います。

## PROFILE

中国河南省・洛陽市出身。2009年に来日し、日本語学校、国際貿易の専門学校を経て2012年に駒澤大学経営学部に入學。2016年に卒業し、競天国際株式会社を設立。その後、安子株式会社、華人圏コンサルティング株式会社の共同経営にも携わる。2020年6月、本学にサージカルマスク1万枚を寄贈したのをはじめ、地方自治体、医療機関、介護施設などに合計約20万枚のマスクを寄贈している。



卒業後、2020年6月に母校への恩返しとして駒澤大学にサージカルマスク1万枚を寄贈。日本での父のように思うと慕う猿山義広先生との1枚。

## 開校記念日によせて

### ウイズコロナの時代に向けて叡智の結集を

年度初めに配布される「行事予定表」にもあるように、10月25日は駒澤大学の第318回目の開校記念日です。  
江戸時代初頭に開設された「施檀林」に始まる本学は、明治二五（一八八二）年、それまでの駒込吉祥寺から麻布日ヶ窪（現在の六本木ヒルズ付近）に校舎を新設し、名も「曹洞宗専門学本校」から、「曹洞宗大学林専門学本校」と改めました。場所の移転や名称変更が正式に告知されたのが10月25日だったため、この日が「開校記念日」になりました。  
のち大正二（一九一三）年には駒沢の地に移転。大正二四（一九三五）年に駒澤大学と改称、昭和二四（一九四九）年に新制駒澤大学となり、学部の新設や都内や北海道における附属高等学校の設置など、さまざまに工夫しつつ仏教系私立大学の雄として今日に至りました。波乱と苦難に満ちた三八年間の歴史を総じて言うなら、それは大学が当初の目的である曹洞宗の子弟養成の立場に固執することなく、門戸を一般の若者にも開放しつつ歩んだ道程でした。

駒澤大学が願いとすることは、大学、高校で学ぶ皆さんが、「建学の理念」たる「仏教・禅の教え」を理解するとともに、自ら選んだ道を探求することで、心豊かな人間に成長し、社会で活躍することにあります。  
開校記念日は歴史を再確認し、将来を考える「温故知新」の日にはかたじけなく、過去、多くは「肅々と楽しむ休日」であった開校記念日ですが、新型コロナウイルス蔓延の真只中にある現状を鑑みる時、今以上に決意を新たにウイズコロナの時代の大学のあるべき姿を模索すべき時に立ち至ったことは言うまでもないでしょう。そもそも禅は「以心伝心」や「面授」という言葉に象徴されるように、師匠と弟子の「人間性が直接ぶつかりあう」と、「対面」を教育の基本とします。それは知識の伝授に止まることなく、「心のつながり」を大切にすることを意味します。  
対面における心のつながりと、オンラインによる授業や会議におけるそれとを比較検討しつつ、「学問の府」「人間形成の場」たる駒澤大学の未来をどう構想し構築していくか。難解な公案を解くための叡智の結集が、今、求められていることは疑いありません。



学校法人駒澤大学  
総長  
**永井 政之**  
Nagai Seishi

## 名誉教授紹介

名誉教授の称号は、学校教育法第106条、駒澤大学学則第51条及び駒澤大学法科大学院学則第14条第4項に基づき、教育または学術上、特に功労のあった先生に授与されます。令和2年度は、6月24日付けで11人の先生方が名誉教授の称号を授与されました。



仏教学部  
池田 練太郎 先生  
専攻:インド仏教



仏教学部  
松本 史朗 先生  
専攻:インド仏教



文学部  
久保田 昌希 先生  
専攻:日本史



文学部  
酒井 清治 先生  
専攻:考古学



経済学部  
荒木 勝啓 先生  
専攻:価格理論



経済学部  
小栗 崇資 先生  
専攻:財務会計論



経済学部  
吉田 敬一 先生  
専攻:中小企業論



経営学部  
阿部 一人 先生  
専攻:会計監査論



経営学部  
滝田 公一 先生  
専攻:経済学



総合教育研究部  
桑田 禮彰 先生  
専攻:フランス語



総合教育研究部  
遠山 博雄 先生  
専攻:フランス語

## Q1 専門とされている分野は?

古代インドの仏教ですが細かくは、ある学派の経蔵(「教え」を説いている聖典群)と律蔵(僧院規則を定めている聖典群)の間のあたりを専門にしております。  
こんばんせついつさいうぶ  
 根本説一切有部という学派が昔あり、この学派の経蔵は部分的にしか残っていないのですが、律蔵は残っており、経蔵と共通の記述が多く出てくるため、それを探し出して失われた経蔵の内容を解明する、というような事をやっています。

## Q3 大学で仏教について学ぶ魅力とは?

仏教研究の各分野の第一線で活躍しているらっしゃる大勢の先生方の多様な授業が受けられる事が魅力だと思います。  
 サンスクリット語やパーリ語、チベット語、漢文といったいろいろな言語も学べますし、図書館には貴重な資料が豊富にあります。知りたくなった事はほとんど調べられる環境が整っていると思います。

## Q5 ご趣味は?

趣味といえるほどの趣味はないのですが、研究以外の本を読むことでしょうか。美術展に行ったり旅先で美術館に行ったりするのも好きです。頻繁にはしませんが、旅行も好きです。

## Q6 好きな食べ物は?

たいやき、すあま、ぜんざい、桃、梨、柿などです。スパゲッティとラーメンは細麺が好きです。

## Q7 好きな音楽は?

バッハとモーツァルトが好きです。学生時代サークルで箏曲を習っていましたがもう長いこと御無沙汰してしまっています。能の囃子を聞くのも好きです。あとハンバート ハンバートという日本のバンドも好きです。

## KONECO に載らない 先生の話



今回お話を伺う先生は…

仏教学部 仏教学科 **八尾 史** 講師  
 Yao Fumi



## Q8 学生時代の印象的なエピソードは?

2年生のとき友達とチベットに行ったのが貴重な思い出です。高校のころからずっと行ってみたいと思っていました。バター茶は脂分が多すぎて飲めませんでしたが、無理にでも飲んでみればよかったとよく思い出します。また、神田の古本屋街によく行きました。授業では仏教関係の講義にせせと出ていましたが、1、2年生のころ受けた能や英文学翻訳の授業も好きでした。あとは映画もよく観ましたね。

Message

## Q2 授業では仏教について、どの様に学んでいくのでしょうか?

1年生の「仏教と人間」という授業では、諸宗教との比較や美術作品をとりあげながら仏教という世界がどのようなものかを広く眺めていきます。3、4年生向けの「仏教研究C」という講義は人間集団としての仏教徒たちの活動を考えるという内容で、前期はインド仏教の僧院規則の話をしました。また「原始仏教」では部派仏教聖典と呼ばれる文献の話をしています。演習で今やっているのは、パーリ語で書かれた部派仏教文献をじっくり読むことです。

## Q4 学生に求めるものとは?

たくさん本を読むことと、本に書いてあることが正しいと思込まないことです。ある言葉が信用できるかどうかは、多くの言葉に触れているうちに徐々に見極めがつかようになっていきます。そして一つでも多く言語(古代言語でも近代言語でも)を習得してほしいと思います。仏教を専門にする人はもちろんですが、そうでない人も、ぜひ自分の母語と違う言語を知るといった経験を多くしてほしいと思います。それだけで考えの幅が広がりますよ。

## 国際交流レポート

新しい時代に通用する国際感覚を育むために、留学・国際交流を体験した学生のレポートをお届けします。「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」は官民協働で取り組む海外留学支援制度です。今回紹介する3人は、このプログラムを利用して留学しました。



経営学部 経営学科 4年  
**矢野 大樹** Yano Daiki  
 アメリカ・イスラエル 理系・複合・融合系人材コース



文学部歴史学科 日本史学専攻 4年  
**大良 萌々** Taira Momo  
 アメリカ・ネパール 多様性人材コース



グローバル・メディア・スタディーズ学部  
 グローバル・メディア学科 4年  
**金澤 麻衣** Kanazawa Mai  
 フィリピン 新興国コース

### 留学内容、またその留学を決めた理由を教えてください

私はシリコンバレーとイスラエルにエンジニア留学しました。留学内容は2つです。1つ目は現地のIT企業でエンジニアインターン生として働くこと。2つ目は現地のIT企業を訪問し、現地で活躍する日本人やエンジニアのお話を聞くことです。私自身、「英語とプログラミング」をテーマに大学生活を送ってきたので、IT先進国でエンジニアとして挑戦したいと思い、留学を決めました。私は経営学部ですが、プログラミングに対する熱意は情報系専攻の学生に負けないくらい強いものがあつたので、理系・複合・融合コースを選択しました。

「貧しい子どもたちが学び、夢を追求する世界をつくる」という夢を実現させるための第一歩としてアメリカとネパールに留学しました。この夢をもったきっかけは、2年生で行ったフィリピン語学留学でのストリートチルドレンとの出会いでした。3年生の時に1か月間アメリカを旅し、その旅で「自分のやりたいことすべてにチャレンジしてみよう」と留学を決意しました。アメリカでは英語学習とフードバンクでボランティアを行い、そして貧困国の現状を知るためにアジア最貧国であるネパールでボランティア教師として活動しました。

私は2019年2月から約2か月間春休みを利用してフィリピンへ留学しました。トビタテ9期新興国コースの所属で、留学テーマは「持続的な取引フェアトレードで貧困解決を!」です。高校生の時に、英語の問題集に出てきた「fair trade」という言葉とその意味に感銘を受け、「一度限りじゃない、一方的じゃない、また買い物など日々の小さな行動からも支援できる!」そんなフェアトレードを現地途上国で学びたいと思ったのがきっかけです。私は縁やきっかけを大事にしているので、人生で初めて出会ったフェアトレード商品がフィリピン産だったことから留学先をフィリピンに決めました。

### 留学で得た事と今後の展望を教えてください

留学で得たことはエンジニアとしての技術力、教養としての宗教の知識、異文化適応力の3つです。特にイスラエルはユダヤ向けのプログラムに参加していたので、ユダヤ文化やパレスチナ問題について深く知ることができました。留学後は地元商店街のサイト制作に携わったり、プログラミング講師としてリモートで受講生さんと一緒にエラーを解決したり、プログラミングの面白さを伝えたりしています。withコロナ社会だからこそ自分ができることがあると思いますので、目の前のことに集中して精一杯取り組んでいきたいです。

この留学で得られた多くの事の1つに「挑戦する勇氣」があります。留学前の私は、自分から何かを起こすことができませんでした。しかし今では「やりたいならやってみよう」という気持ちで様々なことに挑戦し続けています。この「挑戦する勇氣」は留学で自分が得た経験や自信からくるものだと思います。今後の展望としては、日本で教員として活躍した後、JICAの青年海外協力隊で教師として途上国に行き、自分の夢の実現のために挑戦を続けていきたいと思っています。

留学を通して、生産者との関わりを持つことができ改めてフェアトレードが持続可能な暮らしを支えていることを実感しました。また、ものづくりのスキルがアップすることで地域全体が向上し確立していく、そんな将来の可能性も感じました。今後の展望としては、カフェを設立したいと思っています。留学中には日本で見たことがないようなローカルなフェアトレード商品に出会うことができ、日本への輸入・カフェでの販売も視野に入れています。そして、それらの商品を通してフェアトレードを多くの人に知ってもらいたいと考えています。

## キャリアセンターの取り組み

### オンライン個別相談

3・4年生を中心に一人ひとり違う様々な就職に関する相談があります。主に4年生は、エントリーシートの添削や面接対策、就職活動全般に関する相談が多いです。3年生では、インターンシップに関する相談や自己分析の進め方などが中心になってきます。

### OBOG相談会

各分野の全国あるいは海外で活躍するOBOGが参加し、就職活動の進め方や面接対策、現在の業務内容、参加した学生からの質問に答えるなど、内容も濃く大変好評でした。IT・金融・メーカー（食品、玩具）・出版・教育・航空・マスコミなど幅広い業界から参加してもらっています。

### キャリアデザイン講座

キャリア理論の解説と各参加者同士での意見交換を中心とし、自己形成のヒントにしてもらう講座です。今年は時間制約や参加人数の限りがあり、オンライン双方向で開催しました。後期はこれに加えて、各業界の方々をゲストスピーカーとしてお招きする予定です。

#### 内定者が就活生を支援!

### 駒澤大学 就職活動支援団体 クルーセイル

2005年に発足したピアサポート団体で、4年生の内定者が後輩に対して就職活動の支援を行います。先輩が経験者ならではの実践的なアドバイスをし、就職活動の力になってくれます。登録は原則キャリアセンターから声をかけています。キャリアセンターを利用した学生には好循環を期待したいので、積極的にお誘いしています。



## 就活アドバイス 先輩に聞いてみた!



経済学部 現代応用経済学科 4年  
永沼 寿莉さん

#### 就活データ

##### 内定先 株式会社ジュビターテレコム

志望業界	マスコミ
インターンシップ参加企業数	14社
説明会参加企業数	約30社
訪問企業数	1社
エントリーシート提出数	約50枚
面接数	9社
内定数	3社
活動費用	約2万5千円

#### 自身の企業探しにおいて軸とした事は何ですか

「アイデアで人を笑顔にできる企業」として、マスコミ業界を志望しました。また、「様々な職種を経験できる企業」に魅力を感じていたため、ジョブローテーション制度がある会社という点を重視しました。

#### キャリアセンターをどのように活用しましたか

多数の就職関連の本や先輩方の体験記を参考に業界研究をしたり、職員の方に書類添削や面接練習・指導をしていただいたりと活用させていただきました。

#### 就活で学んだ事はなんですか

世の中にはたくさんの仕事があるということです。企業探しはまず自分の興味があるものに焦点を当て、視野を広げていくことが大事だと思います。

#### 就活スケジュールについて

2年次の冬から大学での企業説明会や就職セミナーに参加、3年次では様々な業界の夏季・冬季インターンに参加しました。3月には志望業界が固まり、ひたすらエントリーシート(ES)提出、4月以降は面接や面接練習、落ちたら別の企業の説明会参加やエントリーシート(ES)提出など、常に予定がなくなるようにしました。5月半ばには初内定をいただき、6月末に就職活動を終了しました。

#### 就活で役立つグッズやアイテムを教えてください

スマートフォンのスタンドです。WEB面接の際に使用しました。



文学部 地理学科 地域文化研究専攻 4年  
村上 直弥さん

#### 就活データ

##### 内定先 京浜急行電鉄株式会社

志望業界	インフラ業界、鉄道
インターンシップ参加企業数	2社
説明会参加企業数	14社
訪問企業数	0社
エントリーシート提出数	12枚
面接数	8社
内定数	2社
活動費用	約3万円

#### 自身の企業探しにおいて軸とした事は何ですか

昔から鉄道で旅行することが大好きで、現在は駅でアルバイトをさせてもらっており、お客さんの安心・安全を守ることのできる鉄道業界で働きたいと思い志望しました。

#### キャリアセンターをどのように活用しましたか

講座への参加や、個人面談でエントリーシート(ES)の添削、面接対策をお願いしました。的確なアドバイスがとても役に立ちました。

#### 就活で学んだ事はなんですか

自分から積極的に動くことの大切さです。色々な方にアドバイスをいただくことで就活を有利に進めることができたと思います。

#### 就活スケジュールについて

3年次から積極的に講座に参加し、夏季休暇中には1社インターンに参加しました。エントリーシート(ES)の志望動機や自己PRは早めに用意できているとインターンなどで活用することができます。4年次には新型コロナウイルスの影響で選考が後ろ倒しになったことからSPI対策や面接対策にじっくり取り組みました。早めの行動が大事です!

#### 就活で役立つグッズやアイテムを教えてください

置き型時計はWEB面接中に話した時間が分かるようにしていました。



就活の悩み、何でも聞きます!



# CAMPUS LIFE INFORMATION

キャンパスライフ・インフォメーション

## キャリアセンターでは就職に関する様々なサポートをしています。

キャリアセンター職員の中本龍臣さんに今年度の就職活動傾向やキャリアセンターの取り組みについて伺いました。

### Q.1 キャリアセンターではどのようなサポートが受けられますか

自己理解を促し、納得感の高い進路選択ができるようなサポートが受けられます。

常にきめ細やかな個別相談を重視しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学内の入構が制限された4月以降は、オンラインでのサポートに切り替えました。具体的なプログラムとしては合同企業説明会や就職ガイダンス、OBOG相談会、インターンシップや自己分析、応募書類対策の就活セミナーなどがあります。その他にも低学年向けのキャリアデザイン講座や、教員や公務員入門学内講座を開催しています。



### Q.3 オンラインでの就活におけるメリット、デメリットがあれば教えてください

メリットは、場所と費用面に融通が利きます。デメリットは就活の実感を得にくいこと。

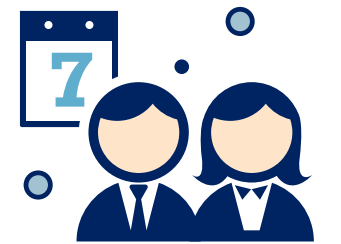
オンラインの場合は面接会場などに移動する必要がないため、時間的な余裕や交通費がかからないなどの費用面ではメリットが大きいように感じます。時間の調整さえできれば複数の説明会に参加できたり、面接を受けたりすることが可能です。デメリットは、就職活動の実感を得にくいことです。企業・学生共に画面越しでの説明会や面接のため、お互いの雰囲気が伝わりづらいことや熱意を伝えるににくい不便さがあります。



### Q.2 今年の就職市場の特徴的な動向を教えてください

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、就職活動を継続している学生が多い印象です。

例年では7月には内々定を獲得し、就職活動を終える学生が多く、内々定の有無にかかわらず継続する学生、公務員や教員から民間企業志望に切り替える学生などは少数派でした。しかし、今年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、引き続き就職活動を継続している学生が多い印象です。採用計画を後ろ倒しにしている企業が多いためだと考えられます。夏休みの学生相談も例年はほとんどありませんでしたが、今年は連日予約で埋まっています。



### Q.4 キャリアセンターを上手に活用するコツがあれば教えてください

漠然とした質問でも何でも良いので、一歩踏み出し接点を持ってください。

新型コロナウイルスの影響により学生を取り巻く環境が大きく変化している中、キャリアセンターでは、変化に素早く対応できるようにサポート体制を整えています。「そもそも就職活動って、何をしたらいいの?」そんな漠然とした質問でも構いません。ぜひ一度キャリアセンターに相談してみてください。



詳しくは動画をチェック

# 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応

1

## 緊急修学支援金を給付

本学ではオンライン授業の受講環境整備等に関する学生の経費負担を軽減すべく、在学生を対象に一律5万円の緊急修学支援金の給付を決定し、5月中旬に給付を開始しました。申請期間は令和3年1月7日までです。

2

## オンライン授業

学生の皆さまの健康と安全を確保することを目的として、2020年度前期授業開始を5月8日に繰り下げるとともに、本学にとって初の試みであるオンライン授業を開始しました。後期授業も引き続き原則オンラインで実施することとなり、定期試験(筆記・レポート)を中止、すべて授業内試験等により成績評価を行います。後期科目は一部授業(少人数履修科目で感染防止対策が徹底できる科目)に限り対面授業を行っていますが、オンライン授業も併せて実施され、学生自身が対面・オンラインのどちらかを選択することが可能です。

3

## 「Meetでつながる駒ランチ」配信

Web会議システム「GoogleMeet」で在学生対象のオンラインイベント「Meetでつながる駒ランチ」を配信しました。対面授業が行えないことで人との関わりが希薄になりやすい学生の不安や孤立感を解消することを目的として企画されたものです。ライブストリーミング配信で本学職員が様々な学生にインタビューを行い、毎回多くの在学生が視聴しました。今後も経済的支援に加え、学生のこころの不安を解消するための取り組みを継続的に実施する予定です。



4

## 図書館利用

学生を対象に、6月24日から予約制で限定的に開館しています。利用可能なサービス、開館時間などは図書館ホームページをご覧ください。

5

## 駒澤大学新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

日常生活等において、ガイドラインを遵守してください。



6

## 大学構内への入構制限

現在、全てのキャンパスで「入構制限期間中」です。原則、一般の方の入構はできず、学生は事前に許可を得た場合のみ入構を認めています(対面授業受講学生を除く)。対面授業受講学生は必ず学生証を携帯し、登校前に検温をしてください。体調不良を感じた場合は入構をひかえてください。

※最新情報は大学ホームページをご確認ください。

### 曹洞宗よりお見舞金をいただきました

新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的な影響を受けている学生のために、曹洞宗からお見舞金1,000万円をいただきました。6月17日(水)に曹洞宗宗務庁で贈呈式が行われ、鬼生田俊英曹洞宗宗務総長より松原道一学校法人駒澤大学理事長へ目録が手渡されました。このお見舞金は、特別奨学金として学生1人あたり5万円を給付する緊急修学支援金をはじめとする、学生のための新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の貴重な財源として役立てさせていただきます。



### 同窓会よりご寄付をいただきました

学生への支援を目的に、駒澤大学同窓会から「駒澤大学教育研究振興基金」に2,000万円のご寄付をいただきました。9月19日(土)に駒沢キャンパスで贈呈式が行われ、萩野虔一同窓会長より長谷部八朗学長へ目録が手渡されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じる中で、教育・研究環境の維持、経済的支援など、学生の学びの機会の確保のために有効に活用させていただきます。



# 令和2年度 学長学業奨励賞受賞者発表

第14回学長学業奨励賞が222人に授与されました。この賞は、前年度の各学科成績上位者若干名を学年ごとに表彰するものです。

### 仏教学部

2年次生 高橋 和樹・寺崎 友梨・吉岡 綿美・中尾 育子・井手 陽大

### 仏教学部禅学科

3年次生 玉水 まい・齋藤 寛流  
4年次生 朝比奈 征宏・白井 隆悦

### 仏教学部仏教学科

3年次生 鳥澤 宏翔・小名木 洋正・古賀 雪音  
4年次生 川邑 省吾・平川 竜太・江口 莉央

### 文学部国文学科

2年次生 岩田 莉奈・風戸 志穂・松本 慧  
3年次生 今田 百映・宇多村 晶・秋元 千弥  
4年次生 内田 好美・須藤 紗貴・石井 百花

### 文学部英米文学科

2年次生 魏 雨欣・小野 愛未・売井坂 恵理  
3年次生 村山 菜・片山 凌・福永 理奈  
4年次生 後藤 彩巴・真下 直子・福島 穂乃加

### 文学部地理学科地域文化研究専攻

2年次生 宮本 彩加・吉原 大輔  
3年次生 松田 光・長房 駿  
4年次生 太田 悠文・中村 和奏

### 文学部地理学科地域環境研究専攻

2年次生 秋山 一真・林 夏翠  
3年次生 西山 真白・高野 聖義  
4年次生 鈴木 駿麻・吉見 花絵

### 文学部歴史学科日本史学専攻

2年次生 小泉 千慧・内田 彩香  
3年次生 林 千聖・多田 雪乃  
4年次生 寺嶋 桜織・佐藤 菜々子

### 文学部歴史学科外国史学専攻

2年次生 伊東 大輝・市川 楓  
3年次生 盆子原 静流・梅崎 彩夏  
4年次生 高野 弥生・菅江 杏実

### 文学部歴史学科考古学専攻

2年次生 増澤 はな  
3年次生 白石 なつみ  
4年次生 岡崎 里砂

### 文学部社会科学科社会学専攻

2年次生 足立 尚美・高橋 蓮  
3年次生 江角 梨奈・高橋 里佳  
4年次生 橋本 采奈・毛塚 友菜

### 文学部社会科学科社会学専攻

2年次生 荒木 理佐・本名 日梨  
3年次生 土居 柚月・古川 怜央菜  
4年次生 柿沼 優菜・石橋 里菜

### 文学部心理学科

2年次生 高橋 有弥・木村 百花  
3年次生 大久保 莉佳・井上 真莉  
4年次生 岩崎 亜実・片桐 未夢

### 経済学部経済学科

2年次生 田中 萌・萩野 隆剛・豊田 麻衣亜・渋谷 彰・河井 芳香・池上 真司・山本 芽生  
3年次生 岡 美咲希・山下 翔馬・桐原 花菜子・高学 涵・佐藤 美月・柚 竣平・兒玉 麻緒  
4年次生 東 駿太郎・安岡 彩夏・田中 智也・田崎 智・阿部 真彰・舟木 彩夏・吉岡 美冬

### 経済学部商学科

2年次生 藤本 佳奈英・星 晴輝・有園 優佳・進藤 翔・吉川 遼介  
3年次生 真田 優衣・増田 一哉・峯田 敦子・三塚 広大・菅生 大輔  
4年次生 清水 聡・守屋 亜美・鈴木 里穂・小澤 拓・黒川 南々帆

### 経済学部現代応用経済学科

2年次生 片山 智己・西壁 雅・一瀬 柊人  
3年次生 吉崎 賢哉・市川 将崇・中根 透輝  
4年次生 白井 晴紀・安藤 彩華・米川 広人

### 法学部法律学科フレックスA

2年次生 村上 和歩・黒田 党摩・庄司 華・太田 嶺央・鶴田 七海・田村 有梨  
3年次生 小山 美柚・横倉 壘斗・川出 和哉・鎌田 那津子・田沼 未来葵・草間 愛  
4年次生 吉田 沙南・藤田 陽奈子・得居 滯・川口 可夏・田中 俊輔・藤田 尚久

### 法学部法律学科フレックスB

2年次生 市川 結菜・野口 思音・泉 香月・林 真琴  
3年次生 良知 エルマ・清水 美咲・山下 航平・高木 裕矢  
4年次生 松浦 将吾・金井 翔吾・杉渕 海・舞 卓也

### 法学部政治学科

2年次生 野田 茜・鈴木 一矢・小堀 恵都・他1名  
3年次生 畠田 星夜・高橋 伽菜・三橋 萌乃・齋藤 大智  
4年次生 関 陽菜・鬼島 浩介・牧田 海司・武田 祐汰

### 経営学部経営学科

2年次生 ZAKIR IBNA・奥村 琉加・尾花 寛哉・小波津 有輝・鴻野 優威・荒木 純平・岩本 拓也  
3年次生 道山 智裕・小長井 晴果・小田部 海斗・大角 公子・前野 詩緒里・相澤 栗江・成富 健太郎  
4年次生 松永 萌花・杉山 怜・栗原 優人・渡辺 千晶・中田 知里・浅野 莉菜・阿部 大樹

### 経営学部市場戦略学科

2年次生 松中 悠里・庄司 道貴・成田 優真・小林 優美  
3年次生 細川 真優・下坂 美穂・松本 琴音・岡田 雅  
4年次生 奥原 昂太・阿部 巴音・塩田 柚香子・福崎 友理愛

### 医療健康科学部診療放射線技術科学科

2年次生 坂本 拓未・仁科 柊花  
3年次生 中村 亮輔・大木 勇気  
4年次生 杉戸 千夏・柏倉 大登

### グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科

2年次生 野原 三咲貴・福盛 慎平・比留間 穂覚・松浦 想・柴田 愛実・谷口 佐保里  
3年次生 熊谷 夏希・初見 菜南・齋藤 まどか・金澤 菜々子・顧 貝妮・高木 希良々  
4年次生 肥喜里 拓真・丹沢 千文・袖山 龍太郎・木戸 美波・近藤 鈴奈・久須美 はるな

Encouragement Award

## 授業・ゼミ・研究 Class, Seminar & Research

### 1 経済学部の長山宗広ゼミが 学生対象のクーポンアプリ「どこでも社食&学食」を企画開発

経済学部長山ゼミの学生が、株式会社シンアージュに提案クーポンアプリ「どこでも社食&学食」の企画開発に携わりました。提携した大学に所属する学生が加盟飲食店で割り引きを受けることができるサービスで、コロナ自粛後の地域の飲食店への来客促進をはじめ、学生の日々の生活、飲食店の集客双方をサポートすることができます。地域に根付いた飲食店や個人営業の飲食店を広くカバーしていることが特徴で、大学近辺の世田谷区・渋谷区の加盟店約250店舗で利用可能です。



### 2 総合教育研究部の坂野井和代教授が 参加する研究チームで北海道の「夜光雲」観測に成功

総合教育研究部自然科学部門の坂野井和代教授が参加する研究チームが、北海道で5年ぶりに3日連続「夜光雲」の観測に成功しました。「夜光雲」は、地球温暖化の進行具合を表すと考えられている超高層大気での現象です。温室効果ガスである二酸化炭素が大気中で増加すると、超高層では逆に寒冷化につながり、これが氷の雲である夜光雲の出現頻度を増加させると予想されています。



### 3 医療健康科学研究科の学生が 日本放射線技術学会総会学術大会で表彰

5月15日(金)～6月14日(日)に開催された第76回日本放射線技術学会総会学術大会で、小泉旬平さん(医療健康科学研究科修士1年)が「Excellent Student Award」を受賞しました。日本放射線技術学会は放射線技術分野における国内最大規模の学会であり、学生による研究発表の中で学術的に優れ将来性豊かな発表が「Excellent Student Award」に選ばれ、表彰されます。



## お知らせ Information

### 1 令和2年度科学研究費助成事業 採択課題一覧

科学研究費助成事業(科研費)は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる学術研究を格段に発展させることを目的とする文部科学省・日本学術振興会の研究費であり、専門分野の近い研究者による審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して助成を行うものです。本学の採択課題一覧はQRコードをご覧ください。



## その他 Other

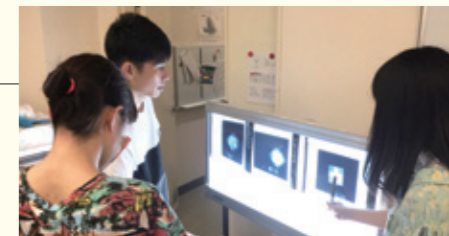
### 1 駒沢キャンパスで新図書館の地鎮式を執り行いました

7月10日(金)に、駒沢キャンパスで工事を進めている新図書館の地鎮式を執り行いました。永井政之総長導師のもと、建設工事の無事を祈る法要を営みました。新図書館は、現図書館の東隣(大学会館跡地)に、地上6階・地下3階の構造、延床面積約11,000㎡の規模で建設されます。近年の大学図書館に求められる多様なニーズに応え得る図書館とするため、開校140周年を迎える2022(令和4)年の完成を目指し、建設を進めています。



### 2 医療健康科学部の近藤啓介准教授が研究開発した 放射線教育の教材が発売

医療健康科学部の近藤啓介准教授が研究開発した放射線教育の教材であるベーシック放射線ファントム「XCUBEFAN」が、株式会社京都科学から発売されました。「XCUBEFAN」とは、X線の画像特性を学ぶことができる初学者向けのファントムです。箱の中にX線の吸収率が異なる3種類の立方体を任意の配列で格納、それを多方向X線撮影し、それらの配置を判別することで撮影および考察のトレーニングをすることができます。



### 3 学業成績最優秀者奨学金の奨学生が決定

学業成績最優秀者奨学金は、各学科において最も優秀な成績を修めた学生に対して給付される今年度から開始した本学独自の奨学金制度です。2年次生および3年次生は前年度の成績、4年次生は1年次から3年次までの通算成績について、それぞれの学科の各年次において最優秀である者1人に年額50万円を給付します。選考の基準はGPAが高い順となります。今回は令和2年度の学業成績最優秀者奨学金奨学生として53人が採用されました。今後も更に勉学に精励し、他の学生の模範となり、一層活躍されることを期待します。

### 4 駒沢キャンパスのバリアフリーマップが完成

平成30年度および令和元年度の「障がい学生ピアサポーター」が原案を作成し、専門企業や学内関連部署で現地調査を実施して、令和2年7月現在の施設設備状況を反映させました。安心してキャンパスを利用できるよう、キャンパス内の段差やスロープ、車いす用の階段昇降機の場所などをわかりやすく表示しています(ホームページからダウンロード可)。

## じょうどうえ 成道会

12月8日は、釈迦が悟りを開いたことを記念する成道会の儀礼が行われる日である。成道の「道」はサンスクリット語のbodhi(悟り)の漢語訳とされている。道教や儒教などの背景を持つ中国世界の人々が「道」を訳語に用いたのは、微妙な差異を含みこんだ文化の翻訳の試みであったのかもしれない。差異はまた日付にも見られる。平安時代の『延喜式』には成道会の行事が3月15日に行われたと記されている。スリランカや東南アジアを中心に広

## 仏教行事

まっている上座部仏教(上座仏教)では、陰暦6月15日(現在の5月頃の満月の日)を、成道だけでなく釈迦の降誕と入滅の日として祝う。釈迦の成道の正確な日は不明だが、そこから仏教は多様性を生みだしつつ広まった。駒澤大学もその果の1つであろう。仏教の創成とともに相互につながる差異や多様性に思いを馳せつつ、12月8日を迎えてみてはいかがだろうか。

総合教育研究部 教授 矢野 秀武

## たいそごうたんえ 太祖降誕会

曹洞宗では高祖と太祖という二人の高僧を両祖として尊んでいます。しかし、そもそも高祖も太祖も一般的に馴染みがない言葉です。もともと高祖には王朝の始祖の称号という歴史的な意味があり、そこから開祖の意味でも用いられました。一方、太祖にも王朝の始祖の称号という歴史的な意味があり、後にすぐれた祖師の意味にも用いられました。そして、曹洞宗では永平寺開山の道元禪師を高祖、總持寺開山の瑩山紹瑾禪師を太祖として尊崇

しています。この太祖・瑩山禪師の誕生日を祝い11月21日に行う法要が太祖降誕会です。瑩山禪師は、曹洞宗が全国に広がる礎を築いた高僧です。道元禪師の教えは、数えて四世の瑩山禪師の力を得て全国に広がり、さらに後に禅の教えは世界に広がっていきました。「太祖降誕会」を曹洞宗の禅が世界へ広がる転換点のお祝いと思えば、より身近な行事に感じられるかもしれません。

仏教学部 講師 舘 隆志

## 一転語

一転語とは、「心機を一転させる語。迷いを転じて悟りを開かせる一語」という意味です。

今まで経験したことのない出来事に遭遇している。「収束」か「終息」か、どちらでもいいから、それを誰しもが望んでいる。◆生活には大きな変化をもたらした。価値観も変えてしまったかもしれない。様々な配慮をしながら、人は動き出している。ウイルスを媒介してしまうリスクは理解しつ

つも、人と人の繋がり大切さを強く感じる時期である。◆人は一人では生きていけない。家族、友人、同僚、いろいろな立場で関係性を築いている。相手を尊重し、労わりながら育みたい関係性である。◆どのようなグループにもリーダー格の人物はいるだろう。このような状況下、

リーダーに求められるのは、しなやかな判断であろう。誤りはあっても、それを認めてリカバリーできればいい。他者を責めるのは愚かしく、またそのグループ内での信望を失うのみである。暗く重い時期、見知った間柄の信頼感こそ大切にしたいところである。



# KOMAOI ランチ

駒大生の空腹を満たす学食から、  
毎号イチオシのヒトサラをご紹介します！



今回の  
ランチは

スエヒロカレー  
¥330(税込)

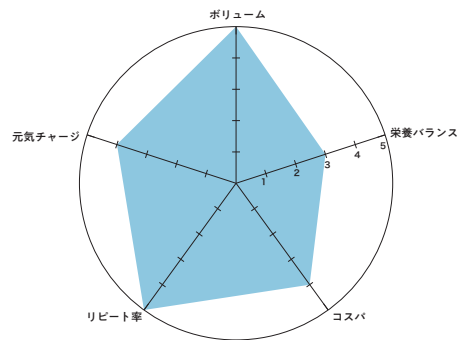
とんかつ ¥100(税込)  
トッピング¥80~

がっつり食べて  
元気いっぱい!



文学部国文学科1年  
太田 龍士郎さん

学生食堂のカレーはごはんもルーも  
たっぷり、運動部で活動する人でも  
大満足のボリューム! カツやコロケ、  
チーズなど、トッピングも選べるので  
いつも迷ってしまいます。みんなが大  
好きな定番カレー、何度も食べたくな  
るメニューです!



次号予告 Know<sup>345</sup> 駒澤大学学園通信[ノウ] January, 2021

特集 お正月、どうしてる?

・新図書館建設

※掲載内容は変更になる場合があります。



バックナンバーはこちら

読者アンケートにご協力ください

「駒澤大学学園通信 Know」をご覧いただきありがとうございます。今後の誌面づくりの参考のため、右記 QR コードより皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。



アンケートはこちら